

BULK CHEMICALS

株式会社 バルクケミカルズ・ジャパン

2008 年 1 月 17 日作成 整理番号 003

製品データ情報

バルククリーナー BK825

(浸漬およびスプレー適用)

A. 特 長

バルククリーナーBK825 は、金属組立加工や表面仕上加工において、「工程内」に適用する脱脂剤として開発され、金属素材表面上に付着している油や研磨剤など種々の加工用液体を効果的に除去します。

バルククリーナーBK825 は、スプレーまたは浸漬方法で適用され、鉄、亜鉛メッキ、アルミなどのあらゆる金属素材に適した非反応型の脱脂剤です。バルククリーナーBK825 は、処理後の洗浄性に優れ、アルカリ成分のシミや乾きの発生が抑えられます。

B. 建浴方法

スプレー法

濃度：	-----	1 ～ 5% (滴定 pt: 0.4 ～ 2.1ml)
温度：	-----	50 ～ 70℃
時間：	-----	30 秒 ～ 3 分

浸漬法

濃度：	-----	1 ～ 10% (滴定 pt: 0.4 ～ 4.2ml)
温度：	-----	40 ～ 70℃
時間：	-----	1 ～ 5 分

C. コントロールポイント

濃度測定 (遊離アルカリ度)

- 1) ピペットで処理浴サンプル 10ml を 250ml 三角フラスコに採ります。
- 2) 指示薬 No. 5 「フェノールフタレイン (PP)」を 4～6 滴加えます。
- 3) 試薬 No. 20 「0.1N 塩酸」によって目盛り 0 位置までビューレットを満たします。
- 4) フラスコを緩やかにかき混ぜながら、ピンク色が無色に変化するまで試薬をゆっくり加えます。この時の試薬の使用量 (ml) を滴定値 A とします。
- 5) 滴定値 A を求めるために使用したサンプルに、小さじ 2 分の 1 の滴定試薬 No. 6 (フッ化ナトリウム) を加えて下さい。もしピンク色に戻った場合は、6 番へ進んで下さい。もし色に変化がない場合は、滴定値 B を 0 とします。
- 6) 試薬 No. 20 「0.1N 塩酸」によって目盛り 0 位置までビューレットを満たします。

BULK CHEMICALS

株式会社 バルクケミカルズ・ジャパン

- 7) フラスコを緩やかにかき混ぜながら、ピンク色が無色に変化するまで試薬をゆっくり加えます。この時の試薬の使用量 (ml) を滴定値 B とします。

濃度換算

$$\text{濃度 (\%)} = (\text{適定値 A (ml)} - 1/3 \times \text{適定値 B (ml)}) \times 2.41$$

補充

遊離アルカリ度 1 ポイント減るごとに、容量 100 リットルに対して BK825 を 2.4 リットル加えます。

処理液劣化目安 (全アルカリ度)

- 1) ピペットで処理浴サンプル 25ml を 500ml 三角フラスコに採ります。
- 2) 指示薬 No. 2 「プロモクレゾールグリーン」を 4~6 滴加えます。
- 3) 試薬 No. 20 「0.1N 塩酸」によって目盛り 0 位置までビュレットを満たします。
- 4) フラスコを緩やかにかき混ぜながら、青緑色が黄色に変化するまで試薬をゆっくり加えます。
- 5) この時の試薬の使用量 (ml) が全アルカリ度です。

更新

全アルカリ度が 40 ポイントを超えた場合、処理液を更新してください。

D. 運用上の推奨事項

上記管理手順や推奨事項は、一般的なラインで多数適用されているものの、ユーザ様固有の要求性能については、バルクケミカルズおよびその代理店のスタッフがそのラインに適した処理工程を個別にご提案させていただきます。

E. 設備に関する注意点

バルククリーナーBK825 が使用される設備 (処理槽・シャワーブース等) は、軟鋼製が望ましいです。

以 上

Bulk Kleen™ は Bulk Chemicals Inc. の商標です。